

入、社会保障負担は増加。また債務残高は250兆円から1000兆円に増加。消費税導入後の24年間の消費税総額は251兆円で、同時期の法人税は233兆円も減税。増税の前に必要なのは担税力のある大企業、富裕層への応分の課税をすることだと思ふ

産業経済委員会

海外観光客へのトラブル防止啓もうチラシ制作費に7万4千円

●議案第58号

平成24年度

白馬村水道事業

業会計未処分

利益剰余金の

処分

平成24年度の決算にあたり未

処分利益剰余金2341万9437円に対する処分で、800万円を減債積立金へ、100万円を建設改良積立金へ、残額の441万9437円は翌年度繰越利益剰余金として処分するもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第59号 平成25年度 白馬村一般会計補正予算 (第3号)

農政課関係では、村農業委員会の先進地視察研修費に13万9千円、地産地消推進協議会の委員報酬に6万9千円、6次産業化ネットワーク事業への取り組みの準備段階費用に9万円、農業体験実習館等の消防関係施設補修費に11万6千円、農産物加工施設の雨漏り修繕工事に150万円などの増額。白馬小谷東山線の災害復旧工事関係費用に58万5千円、6月の豪雨時に発生した林道細野線(通称黒菱線)災害復旧工事に475万6千円の増額で財源の一部に国庫補助を利用するもの。

6次産業化事業計画の申請件数は。

認定を受けているのは1件。

毎年続く白馬小谷東山線の工事に対しては。

工事終了ごとに県から村へ林道として移管さ

れており、白馬村の間は全て開通している林道路線で、地元地区の緊急的な道路になり得るといふこともあり、当面は維持管理をしっかりとしていきたい。

観光課関係では、「庄屋まるはち」の土蔵内古文書評価で村文化財審議委員報酬に17万1千円。飯森神社前の「塩の道」の案内看板腐食の緊急対応工事費、観光局移転に伴う誘導案内看板等工事費合計で30万5千円、雪害による頂上宿舎、天狗山荘、八方池山荘の修繕費用、猿倉の公衆トイレと八方の水、パイプライン修繕費用などで915万4千円。うち826万4千円は損害保険料を見込む。海外観光客へのトラブル防止啓もうチラシ制作費に7万4千円、ナイトシャトルバス事業の増便などに77万1千円の増額。

啓もうチラシの制作予定時期と配布方法は。

11月中に作成、村内在住外国人ネットワーク

組織も含めて配布したい。建設課関係では、白馬大雪溪上部の通称「赤岩」の倒壊

防止の現地調査に12万7千円、大出公園東側遊歩道の路肩復旧工事費に45万8千円の増額。▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第60号 平成25年度 白馬村水道事業会計補正予算 (第3号)

二股浄水場の薬剤注入ポンプ施設の故障修繕費に136万5千円の増額など。▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●請願第1号 免税軽油制度の継続を求める請願
▽委員全員の賛成により採択すべきものと決定。意見書の提出。

●意見書「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」

▽委員全員の賛成により意見書を提出することに決定。



現場視察 (白馬大橋改修)